

福生市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム
令和7年度の実績及び令和8年度の支援目標

1 令和7年度の支援実績

- (1) 木造住宅耐震診断助成金 6件 (目標 6件)
- (2) 木造住宅耐震改修等助成金 2件 (目標 3件)

2 取組実績

- (1) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
木造住宅耐震化助成制度に関するパンフレット作成し、市内全戸に配布した。
- (2) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ア 耐震診断助成対象者に、耐震診断終了時、耐震改修助成制度の案内及びパンフレットの配布を行った。
 - イ 耐震診断後1年以上を経過しても耐震改修等を行っていない所有者に対し、耐震改修助成金制度の案内を実施した。
- (3) 耐震改修事業者の技術的な向上に係る取組
 - ア 東京都主催の木造住宅耐震改修事業者向け講習会のオンデマンド配信を実施した。
 - イ 東京都の耐震改修工事可能事業者リストをホームページで周知した。
- (4) その他の普及啓発活動等
 - ア 広報、ホームページ等により住宅耐震化の必要性及び木造住宅耐震化助成制度の案内を行った。
 - イ 展示ブースにおいて、耐震化の重要性について意識啓発を行うパネル展示を実施した。(通年)
 - ウ 福生市の耐震化支援制度の紹介パンフレットを作成し、窓口で配布を行った。

3 課題及び改善策

令和7年度においては、木造住宅耐震助成制度を周知するため全戸配布を実施した結果、耐震診断助成金の申請件数が目標値の6件に到達した。しかし、耐震改修助成金については相談が多かったものの、耐震診断実施済であることが条件となるため、申請件数は2件にとどまった。

令和8年度においては、令和7年度に診断を実施した所有者による耐震改修が見込まれるほか、対象建物所有者宛にダイレクトメールを発送する等、引き続き耐震化促進のための取組を実施していく。

4 令和8年度の支援目標

- (1) 木造住宅耐震診断助成金 6件
- (2) 木造住宅耐震改修等助成金 4件